岐阜工業高等専門学校	開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	倫理

科目基礎情報

科目番号	0027	科目区分	一般 / 必修
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 2
開設学科	建築学科	対象学年	2
開設期	通年	週時間数	2
教科書/教材	教科書として『倫理』（東京書籍），資料集として『最新図説　倫理』（浜島書店）を使用する.		
担当教員	久保田 圭司		

到達目標

1. 歴史的思想の基礎に関する理解を目的とする
2. 近代的価値観の形成に関する理解を目的とする
3. 思想や価値観の多様性、他者尊重の精神、社会集団の規範の意味の理解を目的とする
岐阜高専ディプロマポリシー：(A)及び(C)

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安(優)	標準的な到達レベルの目安(良)	未到達レベルの目安(不可)
到達目標1	歴史的思想の基礎を理解し、応用的に考えられる	歴史的思想の基礎を理解できる	歴史的思想の基礎を理解できない
到達目標2	近代的価値観の形成を理解し、応用的に考えられる	近代的価値観の形成を理解できる	近代的価値観の形成を理解できない
到達目標3	思想や価値観の多様性、他者尊重の精神、社会集団の規範の意味を理解し、応用的に考えられる	思想や価値観の多様性、他者尊重の精神、社会集団の規範の意味を理解できる	思想や価値観の多様性、他者尊重の精神、社会集団の規範の意味を理解できない

学科の到達目標項目との関係

教育方法等

概要	世界史的観点から代表的な思想の基礎を学ぶとともに、近代的価値観を整理する。 多様な価値観を尊重する姿勢や社会がもつ規範の意味を理解する。
授業の進め方・方法	授業は講義形式とそれに続く小課題演習を中心とする。 (事前準備の学習)シラバスに沿い教科書の該当範囲を一読しておくことが望ましい。 英語導入計画：Technical Terms
注意点	テキストは必要に応じて参照するが、テキストに沿って授業を進めるわけではないので注意が必要である。論述課題は年2回期限を設ける形式で課し、提出は任意である。 授業内容を確実に身につけるため、予習復習が必須である。 学習・教育目標（Ａ－１）１００％

授業の属性・履修上の区分

□ アクティブラーニング	☑ ICT 利用	☑ 遠隔授業対応	□ 実務経験のある教員による授業

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	ガイダンス 倫理とは何か(ALのレベルB)	シラバスに基づいて，授業の目標などを理解する
		2週	古代ギリシア思想1	ギリシャ思想の基礎を理解する
		3週	古代ギリシア思想2	ギリシャ思想の基礎を理解する
		4週	古代ギリシア思想3	ギリシャ思想の基礎を理解する
		5週	ユダヤ教	ユダヤ教思想の基礎を理解する
		6週	キリスト教	キリスト教思想の基礎を理解する
		7週	イスラム教	イスラム教思想の基礎を理解する
		8週	中間試験	
	2ndQ	9週	仏教1	仏教思想の基礎を理解する
		10週	仏教2	仏教思想の基礎を理解する
		11週	仏教3	仏教思想の基礎を理解する
		12週	古代中国思想1	古代中国思想の基礎を理解する
		13週	古代中国思想2	古代中国思想の基礎を理解する
		14週	古代中国思想3	古代中国思想の基礎を理解する
		15週	期末試験	
		16週	前期の振り返り	試験返却の時間に総まとめを実施する
後期	3rdQ	1週	ルネサンス	ルネサンス思想の基礎を理解する
		2週	宗教改革	プロテスタンティズムの基礎を理解する
		3週	近代合理主義1	地動説の展開を理解する
		4週	近代合理主義2	経験論の基礎を理解する
		5週	近代合理主義3	大陸合理論の基礎を理解する
		6週	社会契約論1	社会契約論の基礎を理解する
		7週	社会契約論2	社会契約論の基礎を理解する
		8週	中間試験	
	4thQ	9週	功利主義	功利主義思想の基礎を理解する
		10週	社会主義	社会主義思想の基礎を理解する
		11週	実存主義1	社会主義思想の基礎を理解する
		12週	実存主義2	実存主義思想の基礎を理解する

		13週	深層心理学	深層心理学の基礎を理解する
		14週	大衆社会論	大衆社会論の基礎を理解する
		15週	期末試験	
		16週	後期の振り返り	試験返却の時間に総まとめを実施する

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	社会	公民的分野	人間の生涯における青年期の意義と自己形成の課題を理解し、これまでの哲学者や先人の考え方を手掛かりにして、自己の生き方および他者と共に生きていくことの重要性について考察できる。	3	
	工学基礎	グローバリゼーション・異文化多文化理解	グローバリゼーション・異文化多文化理解	様々な国の生活習慣や宗教的信条、価値観などの基本的な事項について説明できる。	3	

評価割合

	試験及び演習課題	論述課題	平常点	合計
総合評価割合	400	100	40	540
前期	200	50	20	270
後期	200	50	20	270